



## 2学期が始まりました

22日間の夏休みが終わり、校舎に子どもたちの元気な姿が戻ってきました。日数的には例年よりも短めの休みでしたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防に努めながら、様々な工夫を凝らして毎日を過ごされたことと思います。各家庭でのご配慮、本当にありがとうございました。お陰様で子どもたちは、夏休みの充実感を持ちつつ、気持ちよくスタートを切ることができました。

2学期は、学習発表会を中心として、様々な行事が予定されています。感染予防対策を十分にとったうえで、できる範囲で実施していこうと考えています。しかしながら、県内や花巻地域の感染拡大状況によっては、延期や止むを得ず中止となることもありますので、その点ご了承願います。予定変更になる場合は、各学年通信、校報、メール等によりお知らせいたします。

2学期も保護者の皆様のご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

### 考えてみませんか？

夏休み中は、いかがだったでしょうか？

前号に引き続き、メディア関係の話題を掲載します。

1983年7月15日に「ファミリーコンピュータ」が発売されてから39年。1993年には携帯電話によるデータ通信サービスが開始され、2001年には第3世代携帯電話、2010年代からはスマートフォンと、ほぼ10年ごとに情報化が進んできました。今なお進化を遂げる情報環境に流されることなく、しっかり考え正しく判断しながら対応していく必要があります。

#### 【8月25日付 岩手日報「風土計」より】

家庭用ゲーム機が世に出回る前の昭和の時代。遊びといえば鬼ごっこやかくれんぼ、缶蹴りなどが定番であり、特別な道具がなくても楽しかった。

令和の小学生たちはどうだろう。鬼ごっこやドッジボールも好きというが、そこはやはり携帯型ゲーム機が浸透した世代だ。見れば自分も欲しくなり、親にせがむのは通る道。最近ではスマートフォンだろうか。

防犯や災害に備えて持たせる家庭も増えたがゲームや動画、交流サイト(SNS)などインターネット利用がメインとなっているよう。低年齢化が進み、国の昨年度調査では幼児の7割超がネット利用している。

その時間は年齢が上がるほど延び、小学高学年で平日1日当たり平均207分、中学生259分、高校生331分。高校生の4人に1人が7時間以上というから驚きだ。

学習で使う場合や、コロナ禍で在宅時間が増えた背景もあろうが、趣味・娯楽目的の利用が圧倒的に長い。スマホであれば食事時も目を離さず、風呂場まで持参。手にしたまま眠ってしまう寝落ちも珍しくない。

若者のネット・ゲーム依存は深刻さを増している。精神科医和田秀樹さんの著書によれば、我慢を覚える脳のプログラムが完成するのは20歳を過ぎてからで、子どもほどのめりこみやすい。便利な道具も使いよう。野放しにしない責任が大人にはある。

## 着任しました

8月8日付で、理科専科教員が着任しましたので、お知らせします。

沖村正行（おきむらまさゆき）

先生です。



5・6年の理科を担当していただきます。  
よろしくお祈りします。

## お知らせ

行事について当初の予定から変更されるものをお知らせします。

◎4年 市内音楽発表会

開催中止となります

◎5・6年 市内小学校陸上記録会

開催中止となります

校内で、代替の発表機会・活動機会を設定する方向で検討しております。

## おめでとう

令和4年度

「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」

小学校低学年の部（1～3年）入賞

2年 ・瀬戸 翠 ・二上 紅晴 ・藤井 岳翔

小学校高学年の部（4～6年）入賞

4年 ・中嶋なつき ・菅原光一郎 ・三上 大晴

「歯・口の健康啓発標語コンクール」

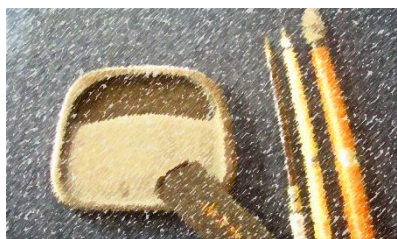
小学校高学年の部（4～6年）入賞

6年 ・山本 莉桜

第9回 岩手日報小学校書展

佳作

6年 ・大河原千尋



## 若葉大会

8月21日（日）決勝戦と閉会式を行いました。優勝は石神町チーム、準優勝は藤沢町チームでした。参加者全員の健闘に拍手！



ホームラン賞

石神町チーム  
橋本航希さん  
藤井琥太郎さん  
ナイスバッティング！

